

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月5日

上場会社名 株式会社 ハイマックス
 コード番号 4299 URL <http://www.himacs.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 五味 洋行
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 中沢 秀夫
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月13日

上場取引所 東

TEL 045-201-6655

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	2,026	—	57	—	59	—	32	—
20年3月期第1四半期	1,972	△0.1	111	24.8	112	18.3	58	16.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	5.55	—
20年3月期第1四半期	9.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
21年3月期第1四半期	6,688	—	4,681	—	70.0	—	792.34	
20年3月期	7,054	—	4,707	—	66.7	—	796.76	

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 4,681百万円 20年3月期 4,707百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	12.50	—	12.50	25.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	4,567	—	278	—	283	—	150	—	25.39
通期	9,700	6.5	770	5.5	780	5.6	415	3.0	70.24

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

[(注)詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

[(注)詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 6,206,496株 20年3月期 6,206,496株

② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 297,869株 20年3月期 297,869株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 5,908,627株 20年3月期第1四半期 5,961,474株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他の特記事項

1. 当資料に記載の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期（平成20年4月1日～平成20年6月30日）におけるわが国経済は、エネルギー・原材料価格の高騰を受けて、景気の減速傾向が強まってまいりました。

この中において情報サービス産業は、景気及び企業業績の減速に伴い、先行きの情報化投資需要の動向が懸念されるところであります。

このような経営環境下で当社グループは、引き続き需要が旺盛な、銀行及び保険業界向けの案件を中心に受注の拡大に努めました。その結果、連結売上高は2,026百万円（前年同期比2.8%増）となりました。

また、利益面につきましては、プロジェクト管理の徹底に努め不採算プロジェクトの発生もなく推移しましたが、新規採用者増加に伴う人件費増加などの影響もあり、営業利益は57百万円（同48.4%減）、経常利益は59百万円（同46.5%減）、四半期純利益は32百万円（同43.6%減）となりました。

（当社グループの四半期業績の特性について）

当社グループは、「検収基準」により売上計上を行っており、顧客による検収が9月及び3月に集中することに加え、第1四半期は、新規採用者の人件費等の影響もあり年間で最も低水準の業績となる傾向があります。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の資産合計は6,688百万円と前連結会計年度末（7,054百万円）と比較し366百万円減少しました。主な要因は売掛金の減少485百万円、仕掛品の増加146百万円などです。

負債合計は2,006百万円と前連結会計年度末（2,346百万円）と比較し340百万円減少しました。主な要因は未払法人税等の減少199百万円、賞与引当金の減少208百万円などです。

純資産合計は4,681百万円と前連結会計年度末（4,707百万円）と比較し26百万円減少しました。主な要因は利益剰余金の減少26百万円です。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年3月期の連結業績予想につきましては、平成20年5月15日に公表いたしました予想数値に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（簡便な会計処理）

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しましては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

（四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理）

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②棚卸資産の評価に関する会計基準の適用

「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号）を当第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）に変更しております。

なお、これによる損益への影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,199,559	3,224,297
売掛金	1,111,898	1,597,577
仕掛品	176,935	30,215
その他	256,495	260,711
流動資産合計	4,744,888	5,112,801
固定資産		
有形固定資産	50,577	51,975
無形固定資産	26,366	27,792
投資その他の資産		
その他	1,868,422	1,864,237
貸倒引当金	△2,161	△2,161
投資その他の資産合計	1,866,260	1,862,075
固定資産合計	1,943,205	1,941,844
資産合計	6,688,094	7,054,646
負債の部		
流動負債		
買掛金	263,038	291,625
未払法人税等	33,919	233,812
賞与引当金	241,037	449,723
役員賞与引当金	6,800	29,100
その他	385,812	262,475
流動負債合計	930,609	1,266,735
固定負債		
退職給付引当金	571,155	558,943
役員退職慰労引当金	504,700	521,200
固定負債合計	1,075,855	1,080,143
負債合計	2,006,464	2,346,879
純資産の部		
株主資本		
資本金	689,044	689,044
資本剰余金	665,722	665,722
利益剰余金	3,609,947	3,636,232
自己株式	△286,047	△286,047
株主資本合計	4,678,666	4,704,952
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,962	2,815
評価・換算差額等合計	2,962	2,815
純資産合計	4,681,629	4,707,767
負債純資産合計	6,688,094	7,054,646

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
売上高	2,026,866
売上原価	1,610,154
売上総利益	416,711
販売費及び一般管理費	359,236
営業利益	57,475
営業外収益	
保険戻戻金	1,371
その他	1,616
営業外収益合計	2,987
営業外費用	
固定資産除却損	496
その他	9
営業外費用合計	506
経常利益	59,956
税金等調整前四半期純利益	59,956
法人税等	27,155
四半期純利益	32,800

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	59,956
減価償却費	5,223
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△208,685
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△22,300
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	12,212
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△16,500
受取利息及び受取配当金	△188
売上債権の増減額 (△は増加)	485,678
前受金の増減額 (△は減少)	1,678
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△146,469
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	3,988
仕入債務の増減額 (△は減少)	△28,586
未払消費税等の増減額 (△は減少)	11,553
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	111,436
その他	△6,943
小計	262,055
利息及び配当金の受取額	188
法人税等の支払額	△222,333
営業活動によるキャッシュ・フロー	39,910
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形及び無形固定資産の取得による支出	△2,896
保険積立金の積立による支出	△2,128
保険積立金の解約による収入	1,371
その他	△1,908
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,561
財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△59,086
財務活動によるキャッシュ・フロー	△59,086
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△24,737
現金及び現金同等物の期首残高	3,224,297
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,199,559

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. 生産、受注及び販売の状況

当社グループの事業は、バリュー・ソリューションサービス事業単一であるため、事業の種類別セグメントの記載に代えて、事業分野別及び業種別に記載しております。

(1) 生産実績

当第1四半期連結会計期間の事業分野別生産実績は次のとおりであります。

事業分野別	当第1四半期連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
システム・インテグレーションサービス (千円)	28,346
システム・メンテナンスサービス (千円)	1,020,498
プロフェッショナルサービス (千円)	1,170,730
合計 (千円)	2,219,575

(注) 上記の金額は販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

当第1四半期連結会計期間の事業分野別受注状況は次のとおりであります。

事業分野別	当第1四半期連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	
	受注高 (千円)	受注残高 (千円)
システム・インテグレーションサービス	38,810	56,610
システム・メンテナンスサービス	1,039,043	570,846
プロフェッショナルサービス	1,077,917	794,200
合計	2,155,770	1,421,657

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 受注高は「受注・売上管理規則」に基づき個別契約の締結、注文書もしくはこれらに準じる文書を受領したときをもって計上しております。

(3) 販売実績

当第1四半期連結会計期間の事業分野別販売実績は次のとおりであります。

事業分野別	当第1四半期連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
システム・インテグレーションサービス (千円)	1,800
システム・メンテナンスサービス (千円)	987,765
プロフェッショナルサービス (千円)	1,037,301
合計 (千円)	2,026,866

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

なお、業種別販売実績は次のとおりであります。

業種別		当第1四半期連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
金融	銀行・証券(千円)	855,107
	保険(千円)	713,603
小計(千円)		1,568,710
公共(千円)		77,773
流通(千円)		103,756
クレジット(千円)		97,386
その他(千円)		179,239
合計(千円)		2,026,866

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算

(単位：千円)

科 目	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
	金 額
I 売上高	1,972,171
II 売上原価	1,530,149
売上総利益	442,022
III 販売費及び一般管理費	330,658
営業利益	111,364
IV 営業外収益	981
V 営業外費用	214
経常利益	112,130
税金等調整前四半期純利益	112,130
法人税等	53,936
四半期純利益	58,194

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
区 分	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	112,130
減価償却費	4,658
賞与引当金の減少額	△224,001
役員賞与引当金の減少額	△22,500
退職給付引当金の増加額	16,504
役員退職慰労引当金の増加額	8,000
売掛債権の減少額	498,833
前受金の増加額	3,118
たな卸資産の増加額	△159,565
その他流動資産の減少額	1,061
仕入債務の増加額	15,050
未払事業所税の減少額	△6,626
未払消費税等の減少額	△12,966
その他流動負債の増加額	96,538
受取利息及び配当金	△161
その他	214
小 計	330,290
利息及び配当金の受取額	161
法人税等の支払額	△223,909
営業活動によるキャッシュ・フロー	106,543
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
その他投資 役員保険等の増加	△2,128
長期前払費用 役員保険の増加	△772
有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出	△3,005
投資有価証券の取得による支出	△300
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,207
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△59,658
自己株式の取得による支出	△18,580
財務活動によるキャッシュ・フロー	△78,238
IV 現金及び現金同等物の増加額	22,097
V 現金及び現金同等物の期首残高	3,557,216
VI 現金及び現金同等物の四半期末残高	3,579,314